

## 松江高専の保健室の紹介

松江工業高等専門学校 学生課  
看護師 福島宏枝

みなさん、こんにちは。松江工業高等専門学校の看護師として勤務しています、福島です。今回は松江高専の保健室について、また日頃思っている事について、少しだけ紹介します。保健室は学生相談室という組織の中にあり、相談室員の先生方は7名、カウンセラー2名、精神科医1名いて、カウンセラーと医師は非常勤です。

松江高専の保健室は本館から離れた、福利施設の2階にあり、保健室としては少し使いにくい場所？に設置されています。

しかし、学生相談など、人目を避けて訪れたい学生にはもってこいのようなのです。

【↓ 保健室の入口です 右側は相談室です】

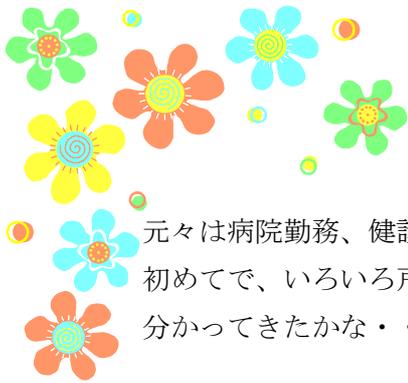


【相談室です。布がかかっているのは箱庭です ↑】

保健室の入口を開けると、白い長椅子があります。学生はこの上が好きみたいで、よく寝転んだり、この上で勉強したりもします。最近では右側の壁にホワイトボードを設置して、学生が自由に絵や、メッセージを書いたりしています。

奥の観葉植物は私が勤務1年目の時から育てています。その奥はベランダになっていて、とても日当たりが良く、最初は小さな葉っぱでしたが、みんな成長して、増えました。





元々は病院勤務、健診機関の勤務経験だけでしたので、教育現場での仕事というのは初めてで、いろいろ戸惑いや不安もありましたが、ようやく7年目で、ちょっとだけ分かってきたかな・・・という実感はあります。

子どもから大人へと変わる時期をこの5年間の中でみることが出来ます。

「みんなこうやって大人になっていくんだな・・・」と卒業式のシーズンになると何かさびしいような、清々しいような気分を味わいます。

そして、特に保健室に多く訪れていた学生の顔を思い浮かべます。

学生には日々、自分の娘、息子たちのように愛情かけて接していきたいと思っています。

高専は大学とは違って規模もシステムも違うところが多く、なかなか共通事項での情報交換が難しいところもありますが、毎年の中四国の保健管理研究集会では学ぶところも多く、勉強させていただいております。今後とも何卒よろしく申し上げます。

